東海村自然調査員 presents

自然調査最前線！！

「津波の跡の生き物」

動物部門　井上 尚武

約４年前の東日本大震災では、大津波が東海村の海岸を襲いました。東北地方の大津波跡の海岸の生物を調査した単行本はすでに出版されており、海岸の状況を知ることができますが、震災後の東海村の海岸はどのような状況になっているのでしょうか。

新川では震災のあった年の11月に、サケの遡上が見られました。３年以上経過した豊岡海岸や新川河口付近の海岸では、海浜性植物のシロヨモギやビロードテンツキの生育が見られ、昆虫では、砂の中のコガネムシ幼虫に産卵するオオモンツチバチ、周囲から飛来したセスジスズメ(蛾)の幼虫を目撃しました。セスジスズメの幼虫は仙台市の海岸でも研究者によって観察されています。

海岸を含めた村内の生き物が今どうしているのか、今後も詳しく調査する予定です。

セスジスズメの幼虫(新川河口北側)

現在、村の自然調査団が、村内全域で自然調査を行っており、自然に関する皆さんからの情報を求めています。村内での動･植物の発見や疑問等、お気軽に事務局へお寄せください。

■問い合わせ　生涯学習課文化･スポーツ振興担当(☎282-1711 内線1423)

知っとく情報発信ちゅー

村民相談室

「インターネットトラブル」

今や子どもから高齢者までパソコンや携帯電話･スマートフォンを利用する時代になってきましたが、どんなに情報収集や操作にたけていても、その危険性を知らずに利用していると、被害に遭うリスクは高まります。今回は、インターネットとの上手な付き合い方についてご紹介します。

例えば、不適切なサイトにアクセスしたことで高額請求に応じてしまった、“芸能人の相談に乗ってほしい”“財産譲ります”といった詐欺的サクラサイト商法による話を信用し、有料ポイントを購入してしまったなどという事例があります。支払い方法も現金やクレジットだけでなく、電子マネーやコンビニ決済に誘導されたケースもあり、だます手口はますます巧妙化しています。

また、不正アプリやＳＮＳなどを通して個人情報が抜き取られることもあります。そのため大量の迷惑メールを受信したり、犯罪に巻き込まれたりすることもあるので、見えない相手の指示には従わないようにしましょう。

被害に遭わないためには、安全なサイトを利用する、ウェブサイト上にむやみに個人情報を登録しないなど、インターネットの特性を知り、適切に対応することが大切です。一度拡散した情報は完全に消すことができないだけでなく、さらに被害を拡大･誘発する危険性を含んでいます。不審な話を受けたときは、自分で判断する前にまずは消費生活センターへご相談ください。

■問い合わせ　消費生活センター(村民相談室内☎287-0858)

国民年金だより　ご利用ください！「ねんきんネット」

日本年金機構が提供する「ねんきんネット」では、インターネットから、年金に関する便利なサービスを利用することができます。

■「ねんきんネット」で利用できるサービス

▽パソコンやスマートフォンで、24時間いつでも最新の年金記録を確認できます。

▽ライフプランに合わせた働き方の条件を設定して、年金見込額を試算できます。

▽電子版「ねんきん定期便」や「年金振込通知書」など、各種通知書を確認･ダウンロードできます。

▽パソコンにより、一部の各種届書を作成･印刷できます。

■「ねんきんネット」を利用するには

まずはユーザＩＤの取得(利用登録)が必要です。基礎年金番号および「ねんきん定期便」に記載されているアクセスキー(17桁の数字･「ねんきん定期便」の到着後3か月間有効)をご用意の上、日本年金機構ホームページ「ねんきんネット」ページ(http://www.nenkin.go.jp/n_net/)にアクセスし、登録してください。※アクセスキーをお持ちでない方も、ホームページ上で所定の手続きをすればご利用いただけます。

■問い合わせ

日本年金機構「ねんきん定期便･ねんきんネット等専用ダイヤル」(☎０５７０-０５８-５５５)

※０５０から始まる電話で掛ける場合は、☎０３-６７００-１１４４となります。